

災害発生状況

岡山県内の建設業における死亡災害



平成25年に発生した死亡災害事例

| 発生月 | 業種 | 事故の型 起因物 | 発生状況 |
|-----|---------|----------------------------|---|
| 1 | 土木工事業 | 墜落、転落 締固め用機械 | 道路の整形・舗装工事において、被災者はタイヤローラーを運転して幅員約3.5mの道路を走行中、路肩からタイヤローラーごと約3m下の谷敷に転落した。 |
| 2 | 建築工事業 | 墜落、転落 足場 | 農業倉庫新築工事現場内、くさび緊結式の移動式足場上で、本筋交いに耐震金物の仮止を行った後、当該移動式足場から外部足場に乗り移ろうとした際に移動式足場が動き、2.76mの高さから移動式足場と外部足場の間に墜落した。 |
| 3 | 土木工事業 | 墜落、転落 掘削用機械 | ドラグショベルで法面掘削作業中、ドラグショベルとともに路肩から約1.6m下の地面に転落し、運転手がドラグショベルの下敷きとなった。 |
| 4 | 土木工事業 | 墜落、転落 移動式クレーン | 河川護岸改修工事現場で、川沿いに敷いていた敷鉄板（1枚約800kg）を撤去するため、被災者運転のクレーン機能付きドラグショベルで鉄板1枚をつり上げ、鉄板が川の上を通るように旋回していたところ、ドラグショベルごと川に転落し、被災者がドラグショベルの下敷きになった。 |
| 5 | 土木工事業 | 崩壊、倒壊 地山、岩石 | 民家の造成工事において、民家裏山部分を地面から高さ約4m掘削（勾配約80度）後、掘削した地山と民家の間に水路を設けるため型枠を組み丁張作業中に、掘削した地山が崩壊した。崩壊した土砂が被災者の下半身まで埋まり、転倒した際にドラグショベルの排土板で頭部を強打した。 |
| 6 | その他の建設業 | 崩壊、倒壊 その他の装置設備 | 個人宅の外壁近くに設置していた貯湯タンク（重量約540kg）の基礎土台が沈下してタンクに傾きが生じたため、傾き補修のためワイヤーにて引張り、沈下した側の土台下にかさ上げブロックを入れようと、2人で土台の下周りの土をスコップで掘り、土台が完全に浮いた状態になった時、突然タンクが倒れ、被災者がタンクと擁壁との間にはさまれた。 |
| 7 | その他の建設業 | 飛来、落下 掘削用機械 | 木造住宅の解体工事現場において、廃材（コンクリート片）をドラグショベルでトラックに積み込んでいたところ、ドラグショベルのバケットから廃材が落下して被災者が下敷きになった。 |
| 8 | 土木工事業 | 墜落、転落 整地・運搬・積み込み用 機械 | 道路建設工事現場でブルドーザーを運転中、ブルドーザーとともに路肩から約3.5m下の地面に転落し、運転手がブルドーザーの下敷きとなった。 |
| 9 | 建築工事業 | 墜落、転落 屋根 | 倉庫解体撤去工事現場において、飛散防止用のための養生シートを建物外周の単管足場に取り付けた後、スレート屋根上でシートを片付けていたところ、明かり採り用のアクリル製の波板を踏み抜き約4.3m下のコンクリート土間に墜落した。 |
| 10 | 土木工事業 | 墜落、転落 玉掛用具 | ドラグショベルでつり上げた雨水桝（重量約220kg、高さ70cm、幅・奥行80cm）が、つり具の縦型クランプから外れて地面（勾配11～16度）を転がり、法面の下（高さ3m）でモルタルの均し作業をしていた被災者が下敷きとなった。 なお、ドラグショベルはクレーン仕様ではなかった。 |
| 11 | 土木工事業 | はさまれ、巻き込まれ 掘削用機械 | 河川の築堤工事現場において、場内にあった4tダンプのバッテリーが上がっていたため、同場内のブルドーザーをダンプに横付けし、お互いのバッテリーをケーブルで繋いでいたところ、ブルドーザーが突然後退し、ブルドーザーの左クローラ後部で作業を見ていた被災者が轢かれた。なお、ブルドーザーはエンジンをかけたままであった。 |

平成26年に発生した死亡災害事例

| 発生月 | 業種 | 事故の型 起因物 | 発生状況 |
|-----|---------|---------------|---|
| 1 | 土木工事業 | 激突され 掘削用機械 | 事業場の資材置場において、ドラグショベルを使用して船と呼ばれる生コンクリートを入れる鉄製の箱を積み込む作業中、トラックの荷台にいた被災者にドラグショベルのバケットが激突した。 |
| 2 | その他の建設業 | 交通事故 トラック | 事務所から社用車で現場に向かう途中に道路右脇の立ち木等に衝突し、その後、空き地に転落した。 |
| 3 | 建築工事業 | 激突され クレーン | L形に曲げ加工した鉄筋束（約630kg）をワイヤロープ2本で玉掛し、つり上げ荷重2.8tの天井クレーンでつり上げてトラックの荷台に載せていたところ、ワイヤロープの一方が外れ、荷台にいた被災者につり荷が接触した後、被災者が荷台から墜落した。 |
| 4 | その他の建設業 | 墜落、転落 屋根 | 中学校体育館解体工事において、屋根上に上がり、屋根の鉄板を移動式クレーンを使用して剥ぎ取り、その下地の木毛セメント板を被災者が踏み抜いて、9.3m下のコンクリート土間に墜落した。 |
| 5 | 土木工事業 | 激突され 立木等 | 川を挟んで県道の対岸にある木が倒れて道路をふさぐ恐れがあるため、道路維持作業として支障木の伐倒作業を行っていた。被災者がチェーンソーで立木（高さ約16m、胸高直径25cm）を川側に伐倒しようとして木を切っていたところ木が裂け、伐倒木の元口が被災者の後頭部に当たった。 |
| 6 | 建築工事業 | 交通事故 トラック | 社会福祉施設の新築工事現場へ資材をトラックで運搬中、前を走る乗用車に激突、さらに対向車線の大型トラックと衝突した。 |

平成27年に発生した死亡災害事例

| 発生月 | 業種 | 事故の型 起因物 | 発生状況 |
|-----|---------|-----------------|--|
| 1 | 土木工事業 | 交通事故 トラック | 国道で、中央寄りの1車線を規制し、中央分離帯の補修工事を行っていたところに、大型トラックが突っ込んで標識車に激突し、作業を行っていた土木作業員が死亡。なお、トラック運転手を含む5人が被災した。 |
| 2 | その他の建設業 | 飛来、落下 その他の用具 | 砕石工場でプラントの修理中、ベルトコンベア上部にあるシュート（鉄製容器、約1.1t）をチェーンブロックでつり上げ、取り付ける作業中、プラントの鉄板にクランプで取り付けられていたチェーンブロックがクランプごと抜け、地面へ落下して被災した。 |

（資料出所：岡山労働局 災害発生状況）